



条幅規定

師範 木下 美鳳

運腕大きく、リズムに乗った迷いのない勢いある線で、一気呵成に書き進んだ、基本のしつかりとした作風である。今後は師範として多種の書体にも挑戦してほしい。期待大。

条幅随意

成家 松原 華月

「成家」として毎月多種の表現方法に挑戦する姿勢には共感する。今月は詩情を意識した青墨での詩文書。大字・小字と周りの余白も活かし、青墨の基線と滲みの調和も美しい。

条幅随意(臨書)

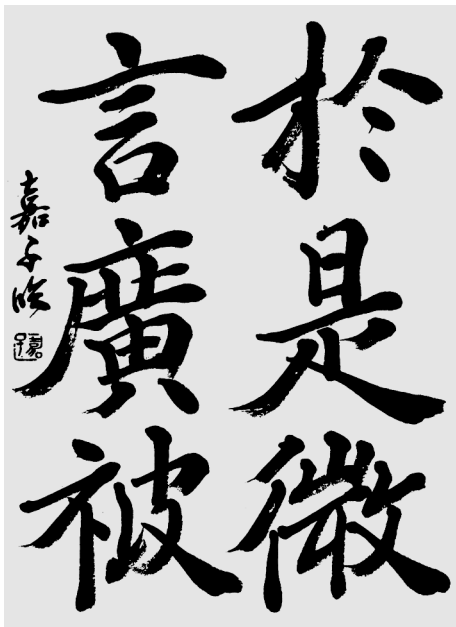
成家 下田 華恵

雁塔聖教序にしては、や、筆圧が強め過ぎたかどうかことなく若き緒遂良が虞世南の書を臨書したような線質を感じる。線は古典から血となり肉となり、自己の書が生まれてくる。精進を期待する。

半折½横

師 範 身深 俊子

行末を揃え、行頭は不揃いにする竹の子型の表現構成で、作品以上に伸びる力が加味され、紙面全体が生き生きとした表情になっている。この調子で诗情豊かな表現方法に期待する。



半紙規定

成家 秋永 春霞

最近、線や表現方法が多種にわたり、自己の書を確立しつつ、あるが、今回は真面目すぎたか。書には、緊張と解放とひらめきと感動を。

半紙随意

師範正 内梨 櫻舟

俳句の一部を大きく表現する作風はよく見かけるが、大字と小字の差が余りにも大きい。ため、題字と錯覚。俳句の内容も加味して表現してほしい。

半紙随意(臨書)

師 範 村上 嘉子

や、筆圧が強く、この古典の特徴である、抑揚・緩急・ゆらぎなど、細線の変化が今一步ですが、自信に満ちた伸びやかな線は魅力的。さらなる精進を。

の芸術
美
咲良

る流れ
星
理沙

力
ヤ
リ
あやは

花鳥
風月
二年 古川 心響

大切な
仲間
沙希

る流れ
星
四年 瑞季

美しい
心
晴佳

花鳥
風月
美咲

進
気
勇
乃亜

美しい
心
生望

はね
ゆづき

学生部条幅 (1/4)

中二 準特待生 古川 心響

丁寧な筆づかいで形良く、明るく書けています。今後は、行書の流れを意識し、大きな動きからなる伸びやかな線を目指してください。期待大！

吉村 彩色

小二 準2級

むずかしいかだいでしたが、お手本をよく見ていねいに書けています。名前もしっかりと練習のできた明るい作品です。

土井 晴佳

小三 準1級

漢字と平仮名のバランスがよく、一字一字もかたちよく書けています。さらに上の段位を目ざしてこれからもがんばってね。

佐藤 生望

小三 準5級

のびやかな線にとってもみ力を感じられる作品です。正しい筆づかいで書けていて、上位有段者にも負けない力を持っています。

桑原 理沙

小四 五段

さすが上位有段者ですね。日頃のまじめな練習の成果が作品にあらわれた完成度の高い作品です。今後、さらに期待します。

本田 瑞季

小四 準五段

お手本をよく見て形良く書けています。さすが『最優秀の常連』ですね。五年生になってもこの調子でさらにかんばってください。

前田 乃亜

小五 準四段

平仮名が少し大きい点はおしいのですが、伸びやかな線が作品を明るくまとめました。今後はさらしみにです。

川西 咲良

小六 六段

迷いのない線でバランス良く書けています。さすが上位有段者の作品。『特待生』を目指し、中学生になっても頑張ってください。

赤木 沙希

中一 準六段

力強い線でもつしりと落ち着きのある作品が書けています。勉強や部活との両立は大変ですが、継続は力なりで頑張ってください。

堀田 美咲

中二 特待生

紙一杯に美咲さんの元気が溢れた堂々とした作品です。さすが『特待生』ですね。この『自信』を忘れず今後も頑張ってください。

下田 ゆづき

小一 7級

ちからづよいせんでどうしようとかたちよくかけましたね。おしゅうじのたのしさがさくひんからつたわってきますよ。

硬筆部最優秀作品

(2月末日締切分)

(坂元紫香先生評)

糸車がまわるにつれて、二つの目玉も、くるりとまわりました。

段級 氏名 木田 おりえ

ことわざを調べて、その意味を知らしよう。そして、調べたことをほつこくする文章に書こう。

段級 氏名 池本 稜

どんな話し方をすると聞かす人はメモを取りやすいかを聞く人の立場から、話し方を考えてみましょう。

段級 氏名 阿部 柚希

月は衛星として特異といえるほど、惑星に対する質量比が大きく、鉄が極めて少ない。そのような特徴をもつ月は地球に衝突した原始惑星の破片から形成されたと考えられる。

段級 氏名 新開 香織

糸車がまわるにつれて、二つの目玉も、くるりとまわりました。

段級 氏名 たき本 あかり

ことわざを調べて、その意味を知らしよう。そして、調べたことをほつこくする文章に書こう。

段級 氏名 城井 陵磨

学習会の目的の一つは、ちいさなことに学ぶこと。きょうの料理を教わりながら、ちいさなことを学ぶことができた。すてきだと思いませんか。

段級 氏名 五年 江川野 敬大

人は生涯に二百回風邪をひくと本にあり、迎へ五辛ばかり熱や咳、喉の痛みや鼻水に耐え、計算にならぬ。揺られたいのに来た客は帰る時に一番喜ぶ。れろが、その筆頭格とさうぞう。

段級 氏名 牟田 悦子

スーホは、白馬にまたがり、けい馬のひらかれる町へむかいました。

段級 氏名 秦 大知

どんな話し方をすると聞かす人はメモを取りやすいかを聞く人の立場から、話し方を考えてみましょう。

段級 氏名 藤井 唯乃

小学校生活を終えようとする今、あなたは何を思いますか。学んだこと、体験したこと、出会った人、感じたこと、考えたこと、六年間にどんなことがあったでしょう。

段級 氏名 柳 侑伽

千恵美さん、光日の同窓会では、二十五歳の再会が、い、本当に嬉しかった。皆一瞬に十学生時代に戻ったようで、たぐの準備は、市内在住の方を中心に、動いた。たぐ、心から感謝いたします。おかげさまで、卒業、ひと時、たぐ、おから今、機会も増えようですね。次は、やぐ、食事、二、備、茶代美。

段級 氏名 茶代美

森田 織江 小一 5級
瀬本あかり 小一 6級
秦 大知 小二 3級

むずかしいかんじもお手本をよくみてきれいにかけています。このちようしで一まいでもおおく、れんしゆうをがんばってね。

池本 稜 小三 準1級
城井 陵磨 小三 準2級
藤井 唯乃 小四 準4級

書き始めから名前まで集中して一生けん命に書いた元気の良い作品です。ペンをもう少し軽くにぎるとさらに良くなりますよ。期待大!

お手本をよく見て、とてもいいねいに書いています。漢字よりも平仮名を少し小さく書くことさらによくなります。期待大!

小一 5級
小一 6級
小二 3級

ペンをしようずに使って、一字一字形よく、いいねいに書いています。名前もすっかり練習のできた立ばな作品です!

阿部 柚希 小四 三級
江川野 敬大 小五 五級
柳 侑伽 小六 準特待生

温か味のある線で最初から名前までバランス良く書いています。形も良くとのついで、日頃の練習の成果が出ています。

小四 三級
小五 五級
小六 準特待生

温か味のある線で最初から名前までバランス良く書いています。形も良くとのついで、日頃の練習の成果が出ています。

小四 三級
小五 五級
小六 準特待生

新開 香織 中学 準六段
牟田 悦子 一般 六段
部家奈代美 一般 準3級

素直な線で難しい課題をしつかりまとめている。点はずばらしい。この集中力を大切にして、是非、今後一般部へも挑戦しましょう。

一般 六段
一般 準3級

自然なペン捌きで漢字と平仮名が上手く調和した明るく伸びのある佳作です。今を大切に自己を磨き、更なる精進を期待します。

一般 六段
一般 準3級

丁寧なペン捌きで明るく作品を纏められた点は見事。上位有段者に負けない力の持ち主です。今後、更に期待しています。

一般 準3級

新開 香織 中学 準六段
牟田 悦子 一般 六段
部家奈代美 一般 準3級

素直な線で難しい課題をしつかりまとめている。点はずばらしい。この集中力を大切にして、是非、今後一般部へも挑戦しましょう。

一般 六段
一般 準3級

自然なペン捌きで漢字と平仮名が上手く調和した明るく伸びのある佳作です。今を大切に自己を磨き、更なる精進を期待します。

一般 六段
一般 準3級

丁寧なペン捌きで明るく作品を纏められた点は見事。上位有段者に負けない力の持ち主です。今後、更に期待しています。

一般 準3級